

令和7年10月26日執行
筑北村長選挙公報

発行・筑北村選挙管理委員会



かまだ 欣子

- 1, 少子化、高齢化、人口増加対策
 - 子供たちへの手当 入学金・通学補助金の増額
 - 移住者促進のための空き家住宅の活用
- 2, 社会福祉協議会の早期解決
- 3, 三温泉施設の早期解決
- 指定管理、業態変更などの早期解決を実施
- 4, フルデマンドバスに移行
- 5, 農業振興
 - 若者や移住者の農業経営への支援
 - 老朽化した水路の改善。鳥獣対策支援
- 6, 工業団地他への企業誘致早期実現

チホク新時代2.0 安心・安全
さらなる発展

財政健全化	地域振興策	農業振興策	少子化高齢化対策	人口減少への対策
◇ 財政力向上と行政コスト縮減を進める ふるさと納税等の伸長、有利な交付金等の積極活用、公共施設の統廃合や譲渡の推進	◇ 物価高騰対策など地域の活性化を推進 生活応援商品券事業等の継続、誘致企業による活性化、地域おこし協力隊員の増員、協働事業・各種地域活動への支援拡充	◇ 耕作放棄地の拡大を抑える取り組み 関係機関と連携した農地集約化、大規模化 スマート農業の推進、有害獣対策の強化等 農産物の販路拡大と出荷奨励作物の拡充	◇ 子育て支援も「こども真ん中」が基本 教育環境（猛暑対策含め）や遊び場の整備 各種祝金の増額による保護者負担の軽減 ◇ 高齢者の安心安全、健康で豊かな老後 医療や介護・公共交通等のサービス向上と 健康教室の拡充、セーフティネット強化	◇ 働く場（企業誘致）と住宅整備の促進 村営住宅の建設、民間の集合住宅建設への支援、村有地の売却等による定住化 ◇ 交流・関係人口を増やし移住へ繋げる 農業体験等を定期開催、お試し住宅の拡充 移住支援の強化、松本山雅ホームタウン等



太田守彦

行政に参加することで、暮らしやすく、輝く自分を獲得できます。
筑北村の行政は、村に住む一人一人のものです。
参加する、参加できるシステムをつくります。
あきらめない 参加する

しがらみがなく、
名誉や利権とは無縁
藤原正三に一票をお願いします。

地道に、草の根 経験を村政に生かす
向き合う 寄り添う

プロフィール
坂北小学校
聖南中学校
松本深志高校
明治大学法学部
1950年 坂北地域中村生まれ
長野県警・警察官
行政書士
裁判所調停委員
安曇野市議会議員
民生児童委員
行政と協働の市民活動 多数

あなたの一票で 村政の
流れを変える
流れが変わる

＜喫緊の課題＞温泉3施設について
福利厚生か財政か、存続か廃止かの二者択一ではなく、コロナ期間を含めた、過去の予算、決算を精査し経営状況の適否を調査。その上で1億円の持ち出しは適切か、圧縮可能か、把握します。温泉か、サロンの環境かなど、現在利用者のニーズは何かをお聞きします。単純な現状存続は課題山積であり論外です。存続であれば、営業努力も含め経営見直しが必要です。廃止するなら、利用者の皆さんに配慮した代替施策が必要です。調停委員の経験から、落としどころを徹底して検討します。すぐ着手します。



藤原正三

停滞から躍進へ！今こそ新しい村へ！

宮下としひこが目指す6つの村づくり

- 1 少子化・人口増加対策と教育環境整備**
若者住宅団地造成と新たな空き家対策 小中学校体育館等へエアコン設置
- 2 安心して暮らせる福祉の村づくり**
地域福祉やフルデマンドバス(玄関から玄関まで)の実現と高齢者等の入浴料金の見直し
- 3 農業振興**
獣害対策、請負方式による村内各所に侵入防止柵を設置
- 4 スマートインターチェンジを活かした活気ある村づくり**
商工観光や特産品等の振興、企業誘致
- 5 国道・県道の整備促進**
村単独の要望活動による道路整備促進
- 6 公共施設の利用促進と統廃合**
統廃合の促進、温泉施設のあり方と経営改善の推進



みやした 敏彦
宮下としひこ

令和7年10月26日執行

筑北村長選挙公報

発行・筑北村選挙管理委員会

投票日は 10月26日(日)です。

投票時間は午前7時から午後6時まで
投票用紙には、「候補者の氏名」をはっきり書いてください。
棄権しないで必ず投票しましょう。

① 共通投票所について

筑北村では共通投票所を導入しております。
今までと同じくお近くの投票所もご利用いただける他、
村内に設置された他の投票所でも投票が可能です。
ぜひご利用ください。

② 投票時間について

期日前投票… 午前8時30分～午後8時まで
投票日当日… 午前7時～午後6時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。